広報
かわかみ
2
2014
No.683

こちらは、防災川上村役場です!!

1月10日川上村役場で1日警察官の委嘱式が行われ、川上小学校4年生の生徒2名が委嘱を受けました。委嘱式終了後、役場内の防災無線室にて生徒が防災無線放送の収録を行いました。

詳細は次のページで紹介します。

主な内容

吉野支部連合出初式	5
新区長が決まりました	6
らくらく元気塾	13
図書館だより	15
職員募集	18・19・20
入札について	21

広報かわかみ　平成26年2月10日発行
発　行　奈良県川上村
編　集　川上村広報編集委員会
〒639-3594 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7
TEL. 0746-52-0111
ホームページアドレス　http://www.vill.kawakami.nara.jp
メールアドレス　soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp

川上宣言

一、私たち川上は、川上における自然とのつきあいが、地球環境に対する人類の働きかけの、すばらしい見本になるよう努めます。

（川上宣言は全部で5つの項目になります。毎号1項目ずつ掲載していきます。）

どきどきの収録“ＤＪポリス”

☆皆さん、防災に対する認識を高め合いましょう☆

１月10日川上村役場内において、川上小４年生の今西七海さんと倉向みののさんが、吉野警察署の「１日ＤＪポリス」に任命されました。

これは地域住民に、災害時におけるボランティア活動や自主的な防災活動について認識を深めるとともに、災害に備えての充実強化を図る為のものです。

１日警察官に任命されました

堂々と任命を受ける今西さんと倉向さん

委嘱式では警察職員や役場職員に見守られる中、最初は少し緊張した表情でしたが、牧村吉野警察署長から委嘱状を受ける際には、しっかり相手の目を見て受け取っていました。

防災無線室では、自分達が放送する原稿をしっかりと確認し、役場職員から録音の仕方や機械の説明を受け、「どれくらいの早さで読んだらいいですか？」など質問をしていました。

「ちゃんとできるかなぁ…」「大丈夫かなぁ」と少し弱気な二人でしたが、緊張のなか始まった録音はなんとＮＧなしの一発ＯＫ。周りにいた皆は驚いていました。

無事録音が終わり「練習通りに出来て良かったです。」とホッとした表情で答えてくれました。

しっかり原稿をチェック

“1日警察署長”として漫才師の正司敏江さんが任命されました

1月17日には漫才師の正司敏江さんが1日警察署長として川上村に来村。栗山村長・牧村署長・地域安全推進委員・集落支援員（おてったいさん）とともに、平成23年9月に発生した紀伊半島大水害の際に避難をした迫地区を訪問。住民宅へ啓発物品を配布してくださいました。

歩いて迫地区を訪問する正司さん

午前中は雪がちらつく非常に寒い中、迫地区の民家を歩いて訪問。住人さんの体調を聞いたり、世間話を交えながら楽しく会話をし、防災の啓発に努めてくださいました。

説明を受けた住民の方は、「頂いた防災グッズなどで災害に備えたいと思います」と避難への意識を強めていました。

チラシや防災グッズを配布

午後からは役場前にて、防災だより（吉野署作成）、アルファー米（村提供）、パンフレット（国交省・奈良県提供）などを配布し、「防災と防災ボランティアの日」に伴う防災啓発活動の説明などをしてくださいました。

役場前でも啓発物品を配布

林業一貫供給体制をめざして 新しく村と関係団体が合意！

～持続可能な川上産吉野材の一貫供給体制と情報拠点の構築をめざす～

林業・木材業の再生をめざして新しい動きが始まりました。

昨年11月、川上村から低迷をつづける林業関係四団体（森林組合、林産組合、連合会、サプリ）に対し、林業・木材業の再生に関する提案を行いました。提案の趣旨は水源地の村づくりを進める中、林業の再生は不可欠として、産地の責任とその存在を明確にすること。そして『持続可能な川上産吉野材の一貫供給体制と情報拠点の構築をめざすこと』でありました。

この提案に対し、林業関係四団体は「基本的に了承する」とした上で、極めて厳しい山元の実態を説明、そのことも踏まえて総合的に取り組んでもらいたいとして、改めて最善の努力をつくす決意をしました。

※写真は関係者による意見交換会の様子

ついては、今回の提案を関係者で共有することとし、その後、協議を重ね新たに決意を示した「覚書」を結び、新しい一歩を踏み出すことを合意しました。その具体化は「林業・木材業再生会議（仮称）」を立ちあげ協議を重ねることとしました。

林業の再生は、関係団体の固有の問題ではないと思います。国土の保全上、あるいは地域の資源としても、村の大きな財産であり課題でもあります。今後は、村議会や村民皆さんのご理解をいただきながら、この新しい取り組みを積極的に推進したいと思います。もちろん、その活動の詳細についてもお知らせしながら、また皆さんのご意見をいただきたいと思います。

次回には、覚書の内容やその取り組み方についてもお知らせしたいと思います。

吉野支部
連合出初式を挙行

1月16日にあきつの小野公園駐車場（西河）で「奈良県消防協会吉野支部連合出初式」が挙行されました。

会場には吉野支部9町村より総勢約350名の団員と消防車両25台が集結しました。

各町村消防団員が5中隊に別れ、分列行進を行う姿は非常にりりしく、頼もしい姿でした。

式典は開式の辞から始まり、国歌斉唱、物故者消防団員への慰霊の黙とうを行い栗山支部長が訓示。県消防協会長らの挨拶後、優良消防団員への表彰が行われました。

観閲の後には放水演習が行われ、8台のポンプが合図とともに一斉に放水し、見事な弧を描きました。

消防団の皆さんのますますのご活躍を期待します。

総勢350名の団員と25台の消防車両が並びました

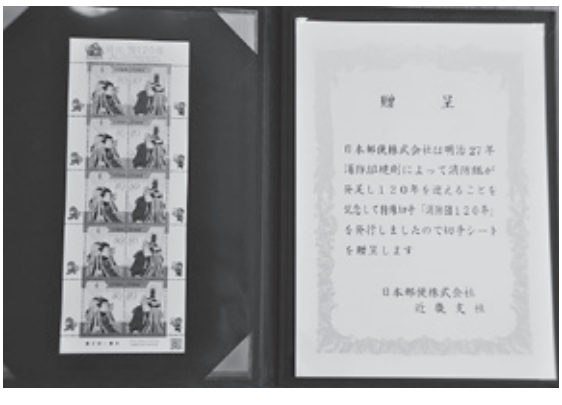
訓示を読み上げる栗山支部長

平成25年7月より奈良県消防協会吉野支部、3町（吉野・大淀・下市）6村（黒滝・天川・下北山・上北山・川上・東吉野）の支部長に、本村消防団栗山団長が就任されたことにより、吉野支部連合出初式は今年より川上村で挙行されます。

「消防団120年」記念切手シート贈呈

日本郵便株式会社が明治27年消防組規則により、消防組が発足し120年を迎えることを記念して特殊切手「消防団120年」を発行し、川上村に切手シートを寄贈してくださいました。

この切手は昨年の11月25日より販売されています。



新区長が決まりました！ 今年もよろしくお願いします

1月20日に役場第1会議室において区長会が行われ、新しい区長が決まりました。

区内の仕事や役場からの連絡など、何かとお忙しいとは思いますが、今年一年間、よろしくお願いします。

各大字の区長は次の方々です。

《大字区長》 ※敬称略

東川	森内 忍	枌尾	辻本 嘉嗣
西河	大前 稔	中奥	鍵 敬二
大滝	松本 喜至	瀬戸	山本 強
白屋	亀本 東洋和	北和田	中平 宏美
寺尾	志賀 正夫	神之谷	諏訪 太久夫
北塩谷	上田 雄一	上多古	東 正次
迫	中居 清重	柏木	浦本 政一
宮の平	上垣 功	上谷	貝田 音男
高原	大辻 哲二	大迫	玉井 庄左ヱ門
人知	松田 泰祐	伯母谷	上田 一郎
井戸	井上 英昭	入之波	下西 良充
武木	桝谷 長碩	筏場代表	山口 敏雄
井光	大北 忠彦		
下多古	前田 剛		
白川渡	枡谷 一休		

※この区長名簿は平成26年1月20日現在のものです

吉野杉製品を贈呈!!

1月8日に奈良文化会館にて川上村が奈良県文化会館に吉野杉製品を寄贈しました。

これは文化会館に来館されるお客様に良質の県産材（吉野杉）の認識と良さに触れていただくと共に、県内外に広く情報発信を行う為に寄贈したものです。

文化会館に寄贈した製品

川上村PRコンテンツの表彰式

1月14日に大阪工業大学情報メディア学科において川上村PRコンテンツの表彰式が行われました。

これは、川上村が大阪工業大学と連携協定を結んでおり、同大学の講義の中で「川上村をPRするWebコンテンツを作成する」という課題に取り組んできました。

今回、その優秀作品の中から5作品を厳選し、村長より表彰が行われました。

5作品が表彰されました

金賞には、イラストと色彩の統一感など複数の点で評価された、霜野美沙子さんの「川上村へ行こう！」が選出されました。

「頑張ります！栗山です」

今年は「おおいに注意すべし」と言うメッセージでしょうか。

皆さんにもご紹介します。12月10日の朝日新聞に掲載されたコラムです。このほどノーベル平和賞を受賞された国際化学兵器禁止機関の審査局長秋山一郎氏は、約200人の外国人職員を日本流の統率術でまとめているそうです。その氏曰く、「日本で聡明さを表す字は『耳』から書く。まず周囲の言うことを聞くことが大切である。」と…謙虚です。

また、12月15日に、斑鳩町で世界文化遺産登録20周年記念事業が開催され、参加しました。このフォーラムで奈良大学名誉教授水野正好先生がこんなことをいっていました。法隆寺の歴史と聖徳太子信仰の話の中で「なぜ聖徳太子が偉大か。今なお人々に慕われるのか」それは「和を以て貴しとなす」の精神と「人の話をよく聞くこと」が理由である。と力強く語っていました。

できそうで、できないこと…。この教えを肝に命じ、今年も公私に頑張ります。

ユネスコエコパーク
設立総会が開催される

1月17日に奥伊勢フォレストピア（三重県大台町）で、三重県と奈良県の1市5村にひろがる「大台ケ原・大峯山ユネスコエコパーク保全活用推進協議会」の設立総会が開かれました。

協議会では今後、豊かな自然の保護と活用に向けての連携強化を進めるとともに、構成する7市町村の意見をまとめ、登録地域の拡大などをユネスコに申請をする方針です。

ユネスコパークでは現在、国内で5地域が登録されています。

清流

川上村に来てもうすぐ2年になりますが、常日頃から感じていることがあります。それは、川上村では皆さんとの距離が近いということです。

職場では皆さん気さくに話しかけてくださいますし、お祭りの時など職場以外の場所でも色んな方から声をかけていただけることにありがたみを感じています。

その中でも特に、自分の名前を覚えていてくださり、実際に呼んでいただけることが本当に嬉しく、「川上村に溶け込めてきたかな?みなさんの心の隅にちょっとでも置いていただけているのかな?」と思う瞬間でもあります。

非常に印象深く記憶に残っていることがあります。転勤直後のことですが、店内で忘れ物があり、発見された方がご自身で、忘れ物をされた方を追いかけてくださったことがありました。それまで「忘れ物」というと、まず行員に渡されることが常で、発見された方ご自身が追いかけてくださることは、私の知る限りでは、ありませんでした。自分の認識と異なる出来事が起き、良い意味でとても驚いたと同時に、当然のことをごく自然にされている方々がこの村にはいらっしゃるんだなと実感しました。当たり前のこと…と思われるかもしれませんが、その当たり前のことを自然にできる人は少なくなっている昨今です。他にも、手続きが終わり「ありがとう」と言ってお帰りになられる姿や「おはよう」「こんにちは」など一行員である私に声をかけてくださる自然な心遣いが本当に素敵だなと思います。

皆さんが自然に行っている心遣いこそが村の誇るべき財産であり、今後の村を支えていく源ではないかと思います。

ご縁があって川上村で仕事をすることになり、その仕事を通じて村の皆さんの自然な心遣いに触れ、私自身にとって本当にいろいろな発見がありました。

最近では、川上村の現状を垣間見る機会も増え、いつもお世話になっている川上村のみなさんに何かできたらなあと思うようになりました。私はいつか川上村を離れます。だからこそ、今できることをしたいなと思います。

最後に、いつも温かく接していただき、本当にありがとうございます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

M・Y

教育かわかみ

第14回 教育長通信

川上村は昔から教育に対する関心は高く、それは寺子屋の時代から始まり、明治初年に土倉庄三郎〔1840（天保11）～1917（大正6）年。大滝生まれ。日本の造林王〕が明治と替わった世の中での教育の重要性を察知、いち早く小学校を建てたことからも伺えます。

家庭も地域も学校の活動には協力的で、授業参観や学級懇談会などはほぼ全員出席であり、学校行事やゲストティチャーなどには地域の人たちが積極的に臨んでくださるし、PTAの活動も活発です。

学校は、中学校が1981（昭和56）年に3校が統合、小学校は1983（昭和58）年、2003（平成15）年の2回の統合を経て、現在各1校になっています。現在、マスコミで騒がれているようないじめや不登校や非行などはなく、落ち着いた環境の中で和気藹々と授業が行われています。子どもたちも保育園時代から一緒のため、お互いをよく知っており、けんかやもめ事などはほとんどありません。

喫緊の課題は児童生徒数が激減していることで、現在、児童数26名、生徒数15名であり、中学校では統合時の1割程度になっていることです。また、村内26ヶ大字中、児童生徒のいる大字は11ヶ大字になっています。

41名中9名がIターン（※）の方々の子女であるので、村教育委員会としてはさらに村外に川上村の良さを積極的にアピールして魅力を感じていただき、来村し定住してもらえるよう働きかけを行うことを考えています。それと併せて、村民の方々にも川上村での子育て・義務教育への就学・定住等について何が障害となっているのか、どのような手だてを打てばふるさとを存続できるのかを真剣に考えていただきたいと思います。

特に、若い人たちに定住してもらうには、仕事の用意と様々な好条件（例えば住宅の安価供給、子育て支援、教育費や医療費支援など）を整える必要があります。このような件に関しては教育委員会単独では解決できない問題ばかりですので、村当局としっかりと連携を図っていきたいと思います。

※Iターン
出身地とは別の他地域に移り住むことをいう。特に都市部から田舎に移住することを指す。

2月の学校の動き

	〈小学校〉	〈中学校〉
6（木）	低学年生活点検	県内私学入試
10（月）	体重測定	県外私学受験
11（祝）	建国記念日	
12（水）	保健の話	
13（木）	かみせリハ	
14（金）	児童見守隊立哨 かみせタイム発表	公立特色選抜出願
15（水）		学校評価
17（月）	かみせタイム 頑張った給食 クラブ活動	振替休日
18（火）	低高別給食	
19（水）	全校スピーチ	
20（木）		県立特色選抜試験
		期末試験一週間前
21（金）	全校遊び	
24（月）	委員会活動	
26（水）	音楽朝の会	
27（木）		期末テスト
28（金）	全校遊び	期末テスト
3月		期末テスト

【小学校】月曜日
ハローイングリッシュ
3日・10日・17日・24日

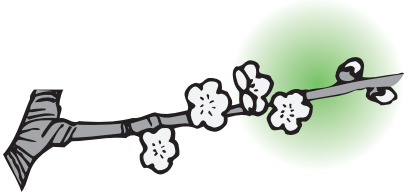
今・学校で

1月2日から6日まで、中学1年生と2年生の希望者が長野県のスキー教室に参加させていただきました。その様子はこまどりケーブルや川上中学校ホームページでご覧ください。

1月14日は毎年恒例になっているカルタ大会を開催しました。上の句が詠まれた瞬間にハイと言って札がとられたり、札に勢いよく飛び込んでいったり、とても元気よく賑やかな中で開催できました。川上中学校の生徒は卒業生を含め、百人一首をよくおぼえている生徒がたくさんいます。川上村には「小学校と中学校の9年間でどのような教育をしていくか」といった川上村義務教育プランというものがあります。百人一首はその9年間のプランの中にある一つです。小学校から五色百人一首を始め、中学校ではカルタ大会を行います。そのためレベルの高いカルタ大会を毎年実施できています。

今後も、川上中学校では伝統文化に親しむ教育を続けたいと思います。

（校長　今西）



どこやったかなぁ

こんなけ取れたで～

ん～　1枚か…

コレでしょ!!

取ったど～

そっちあったか～

ハイっ!!!!!!

診療所の医師が交代します

～川上診療所からのお知らせ～

平成21年1月より赴任されていた松井則夫医師が3月末日をもって退任することとなりました。
4月からは朴英哲医師が就任されます。

退任にあたっての御挨拶

私事ではございますが、このたび平成26年3月末日をもちまして、川上診療所を退任させて頂くこととなりました。この場をおかりしまして今までお世話になりました村民の皆様方にご挨拶申し上げます。

平成21年1月に診療所に着任して以来、たいへんお世話になり誠に有難うございました。患者の方々や住民の皆様方の人情味ある温かさに触れさせて頂けたことに有り難い気持ちでいっぱいです。

また、日々、村の医療と福祉を一生懸命に支えてくれている議会・役場・社会福祉協議会・ヘルパーの方々にもお礼を申し上げたいと思います。

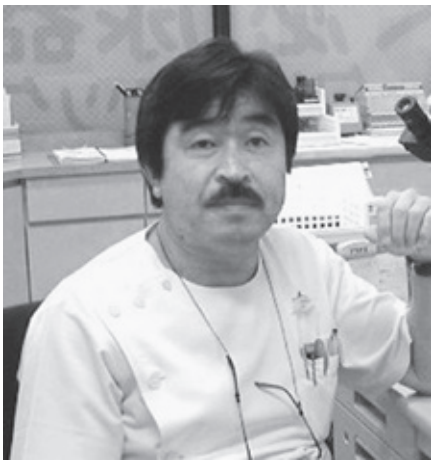
私自身の力量不足もあり御迷惑をお掛けしたことも多々あったかもしれませんが、それにもかかわらず温かいお言葉と励ましを多くの方から頂き、今日まで務める事が出来たことを感謝申し上げます。

後任には良い先生に来ていただける事が決まりましたので、きっと御安心頂けるものと信じます。

皆様方のご健康とご多幸を心からお祈りし、御礼とご挨拶とさせて頂きます。

川上村診療所 医師
松 井 則 夫

●●●●●●●●● 朴　英 哲（ぼく えいてつ）医師のプロフィール ●●●●●●●●●



昭和26年３月生まれ

昭和53年に日本医科大学を卒業後、淀川キリスト教病院で内科系・外科系の研修を受ける。

近畿大学医学部で助手・講師を務め、昭和63年に医学博士を取得。

昭和63年に米国ミシガン大学留学。

平成12年に「ぼく泌尿器科クリニック」を開院。

平成26年４月からの診療日　月曜日～金曜日

※祝祭日は休診

金曜日の診察に関しては当面の間、代替えの医師が診察を行います。

詳細が決まりましたら、防災無線等でお知らせします。

受付時間８：30～11：30

午後は往診がありますので、
電話で問い合わせください。

【問い合わせ先】役場住民福祉課　℡ ５２－０１１１　　川上診療所　℡ ５２－０３４４

こんにちは保健師です

睡眠と健康について

「眠ろうとしても寝つきが悪い」「夜中に目が覚めてしまう」などの悩みを抱えている方もいらっしゃるのではないでしょうか？

○睡眠時間はどれくらい必要？

必要量は個人差があり、年齢・日中の活動度・体調などによって大きく変わります。時間にこだわる必要はなく、どれだけ熟睡できるかという睡眠の質のほうが重要であると言われています。

○眠りの習慣を見直してみましょう！

朝起きたら太陽の光を浴びましょう。人は、体内時計の働きにより、朝日の光を浴びて15時間たつと眠くなります。雨の時も起きたら電気をつけ、明るい環境に身を置きます。光の刺激によって、心身のリズムが整い、一日を気持ちよく過ごせるようになる一歩になります。

○覚せい作用のある嗜好品にご注意！

コーヒーや紅茶、緑茶に含まれているカフェインは、覚せい作用があるため、夜は控えめにしましょう。カフェインをあまり含まない番茶や麦茶をお勧めします。牛乳のカルシウムには脳神経の興奮を抑え、いらいらを解消する働きがあります。お腹がすいて眠れないとき、何か飲みたいときは、牛乳を飲むのもよいでしょう。

食事により胃腸の働きが活発になり、目がさえてきます。夕食は3～4時間前に取るのが理想的です。どうしても遅い夕食になるときは、腹七分目程度にしておきましょう。

アルコールは、寝つきはよくなりますが睡眠の途中で目が覚めやすく、眠りが浅くなってしまいます。習慣化するうちに量が増え、不眠が慢性化する原因にもなります。

質の良い睡眠をとって、生き生きとした日々を過ごしましょう。

のびっ子広場

日　時　平成26年３月５日（水）
　　10：00～11：30
場　所　やまぶき保育園（宮の平）
内　容　絵本を楽しもう（お話の会　雫）
持ち物　タオル・お茶など
【問い合わせ先】
やまぶき保育園　℡　５２－００１９
役場住民福祉課　℡　５２－０１１１

法律相談のお知らせ

と　き　平成26年３月７日（金）
　　午後１時30分～３時30分迄
ところ　川上総合センター（宮の平）
申込期限　平成26年２月28日（金）まで

社会福祉協議会では、奈良弁護士会から弁護士を派遣いただき、無料法律相談を実施します。相談には予約が必要です。お気軽にご利用下さい。

【問い合わせ先】
川上村社会福祉協議会　℡　５２－０２９４

男性料理教室開催のお知らせ

主催　川上村食生活改善推進員協議会・川上村

今年度２回目の「男性料理教室」を開催します！

日ごろから調理される方も、されない方も多数のご参加をお待ちしています!!

参加申し込みは、２月19日（水）までに役場住民福祉課までご連絡下さい。

と　き　平成26年２月24日（月）
　　10：00～14：00
　　※受付は９：50～10：00
ところ　川上総合センター１階
　　栄養指導室・調理実習室
対　象　村内在住の男性
　　※ご夫婦での参加も歓迎します!!
内　容　調理実習・血圧測定・体重測定
持ち物　エプロン・三角巾・筆記用具
参加費　無料

【問い合わせ・申し込み先】
役場住民福祉課　℡　５２－０１１１

新春囲碁・将棋大会が行われました

1月19日に、川上村総合センター（宮の平）で「囲碁大会」が開催され、大人6名が参加しました。

試合は総当たり戦で行われ、1敗で2人が並ぶ白熱した試合展開になりました。

大会の結果は次のとおりです。

《囲碁大会の結果》　※敬称略

優　勝　丸谷　庄司（高　原）
準優勝　村上　哲郎（西　河）
3　位　春増　公文（枌　尾）

1月26日には、ふれあいセンター（北和田）で「将棋大会」が開催され、大人4名、中学生3名、小学生1名の8名が参加しました。

《将棋大会の結果》　※敬称略

大人の部
優　勝　奥村　一樹（中学校）
準優勝　森口　恒夫（白川渡）
準優勝　前　浩輔（中学校）

子どもの部
優　勝　松本　陸（大　滝）
準優勝　坂本　茅杜（宮の平）
3　位　上村　和之（井　戸）

かわかもんがゆく。
―地域おこし協力隊活動記―

「山と共にある暮らしや技を紡いでいきたい！」

先月号で紹介したかわかもんの新たな活動。今月はもう一つの取り組み「吉野川上キラキラプロジェクト」について紹介します。

ここ川上村で、古くから人が育んできたこの山々を、住んでいる人の手でもっと活かしていくプロジェクトです。「山と共にある暮らしや技を紡いでいきたい！」「こんなに素晴らしい山や人に、キラキラ輝いていて欲しい！」そんな想いを、ここ川上村から届けていくことを考えています。

皆さんのお話聞かせてください

山をかけ巡っています

例えば、訪れた人が、村にある自然を感じるだけでなく、「ここに暮らす人や技に出会い、山を知ってもらう」ことをめざしています。そのために、この恵み豊かな川上村だからこそできる、人がまた訪れたくなる仕組みづくりを考えています。

具体的な取り組みの中身は、皆さんと対話する中で、一緒に創（つく）っていきたいと思います。ちょっとした知恵や技など、どんなことでも構わないので、教えてもらえると嬉しいです。

（鳥居　由佳）

～「らくらく元気塾」のご案内～

◦日本の平均寿命は、男性79.64歳、女性86.44歳です。（平成22年）
◦健康寿命（健康で活動的に暮らせる期間）は、男性が70歳、女性74歳です。
◦平均寿命と健康寿命の差、つまり、介護を必要とする期間は、男性で９年、女性で12年あります。
◦この期間をできるだけ短くするためには、運動習慣が大切です。

☆「私は痛いから無理」…動かさないままでいると、動かなくなってしまいます。
リハビリの専門家が、ひとりひとりに合ったトレーニングをお伝えします。
痛み止めの注射は、一時的にしか効きません。トレーニングで痛みを軽減させましょう♪

☆「私はまだまだ元気だから必要ない」…元気なうちから取り組むことは大切です。
効果的な方法を身につけ、健康に過ごせるようみんなで取り組みましょう！

○平成26年度は、実施の場所を募集しています。
お近くの公民館等で健康づくりに取り組みませんか??

場　所	日　　程	時　間
1	４月３日～６月５日 毎週木曜日	午　前
2		午　後
3	６月12日～８月28日 毎週木曜日（お盆除く）	午　前
4		午　後
5	１月22日～３月26日 毎週木曜日	午　前
6		午　後

＊全ての回に参加できなくても都合の良い日に参加してください。
＊教室は１回２時間程度です。
＊開催場所、その他詳細は、役場住民福祉課へお問い合わせください。

＜内容＞ご本人に応じた高齢者向けの柔軟体操・筋力トレーニングのプログラム
食事・お口の健康を保つための方法
～今の健康状態を保つ方法や今よりも元気になる方法をお伝えします～

＜問い合わせ先＞
役場住民福祉課保健師
℡　５２－０１１１

～樹と水と人の共生・川上村の情報～

かわかみ満足ガイド

森と水の源流館

■源流のつどい
～高原のうまいもんづくり体験～

高原名産のそうめんやこんにゃくづくりなどの体験を通して高原の魅力に触れます。

と　き　平成26年３月15日（土）
10：00～15：30
定　員　20名　小学生～
参加費　大人　4,000（2,800）円
小中高生　2,000（1,000）円
集合場所　森と水の源流館

■源流学の森に泊まる
「源流学の森指導者養成講座」

三之公伐採跡地に出来た二次林、「源流学の森」にみんなで作った山小屋で、１泊２日を過ごします。

電気も水道もない山小屋で、みんなで協力して楽しく過ごしましょう。この行事に参加していただいた源流人会会員は源流学の森、源流の山小屋での活動を当館と協議の上、企画、実行することが出来ます。

と　き　平成26年３月22日（土）10：00～
23日（日）15：00（１泊２日）
定　員　10名　大学生～
参加費　5,000（3,000）円
集合場所　森と水の源流館
（　　）内は源流人会会員割引価格になります

【問い合わせ先】
《森と水の源流館　℡　０７４６―５２―０８８８》

達っちゃんクラブ

★大迫・上谷ハイキング

達っちゃんクラブで初めて歩くコースです。川上村大迫から上谷までの道中を、自然観察をしながらハイキングを楽しみましょう。

と　き　平成26年３月15日（土）
定　員　30名（小学４年生以上限定コース）
参加費　大人　1,500円　　小人　500円
集　合　山幸彦もくもく館　10時集合
締　切　開催日の１ヶ月前（※締切を過ぎても参加可能な回もございますのでお問い合わせ下さい）

【問い合わせ先】
《もくもく館　℡　０７４６－５３－２９２９》

ふるさと市開催日

冬期はお休みします。

【問い合わせ先】
《役場地域振興課　℡　０７４６―５２―０１１１》

川上村内の風景・行事・自然・歴史などいろんな情報を日替わりで発信しています。
是非ご覧になって下さいね！

ＱＲコードを読み取って
携帯電話で「かわかみブログ」にアクセスしよう！
http：//blog.livedoor.jp/kawakamimura/

図書館だより

今月のオススメ　テーマ「美　術」

「イラストで読む印象派の画家たち」

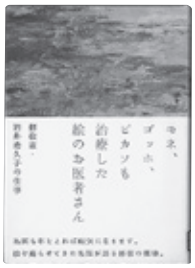
杉全美帆子 著　河出書房新社

たくさんのイラストと、難しい美術書とは一味違った解説で、印象派の巨匠たちの人柄やその作品を知ることができる一冊。

いきいきと愛嬌たっぷりに描かれた巨匠たちに、思わずくすりとしてしまいます。

「モネ、ゴッホ、ピカソも治療した絵のお医者さん－修復家・岩井希久子の仕事－」

岩井希久子 著　美術出版社



日本における絵画修復の第一人者、岩井希久子さんによって、絵画修復の方法が写真入りで丁寧に解説されています。

「作家の魂を未来に残すために、作家の思いによりそい、作家の意図したことを伝え、作品にとって最善の状態を保つ修復をしたい」と岩井さんは語ります。

「おさんぽ美術館－ぶらりとめぐるアート・雑貨・カフェ－」　杉浦さやか 著　白泉社

「美術館」に対して緊張感と気合を持って臨んでいた筆者。

美術館の建つ街のお散歩もコースを取り入れたら、旅をするように気軽に楽しめるんじゃないか、と考え、東京、鎌倉、長崎、神戸と足をのばし美術館を見た後は、周辺のカフェや雑貨店をめぐります。

写真やほんわかした可愛らしい絵でわかりやすくまとまっていて、見ているだけで楽しくなれる本です。

図書館カレンダー

● 色の日が休館日 ●

2月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

3月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2月12日（水）祝日開館による振替休館日

◎新しく入った本　図書名／著者名／出版社名

【一般書】

原発ホワイトアウト　若杉　冽 著／講談社

雪月花黙示録　恩田　陸 著／ＫＡＤＯＫＡＷＡ

ＰＥＮＧＵＩＮＳ－地球にすむユニークな全19種－　藤原幸一 著／講談社

死なないやつら－極限から考える「生命とは何か」－　長沼　毅 著／講談社

すぐに役立つ366日記念日事典 改訂増補版　加瀬清志 著／日本記念日協会 編／創元社

【児童書】

うまれたよ！サンショウウオ（よみきかせいきものしゃしんえほん 19）　松沢陽士 写真・文／岩崎書店

超（チョー）ちっちゃい恐竜たち　ルパート・マシュース 著／今西　大 訳／鈴木出版

ほんとうのおにごっこ（かわいいとのさま）　筒井敬介 作　堀内誠一 絵／小峰書店

蔵書点検による貸出冊数と貸出期間

蔵書点検による休館（２月15日(土)～３月２日(日)）に伴い、貸出冊数の増冊と貸出期間の延長を行います。

２月１日(土)～２月14日(金)まで一人10冊、４週間借りていただけます。どうぞご利用ください。

森と水の源流館だより

February, 2014　vol.134

TEL 52-0888　FAX 52-0388（水曜休館）

残しておきたい川上村の山言葉　其の五十

「のこ（鋸）」　木を伐ったり、材を挽いたりするための道具。
用途に合わせて様々な種類がある。

※川上村の方言の意味や使い方などについてのご意見をお待ちしております。

1月の水源地の森

1月7日は、新年最初の山の神の日でした。三之公でまつる山の神は美人に嫉妬するイワナガヒメということで、男性だけでお祀りしました。しかしながら、どんなことをするのか見てほしいと言うことで1月11日、森と水の源流館の友の会組織「源流人会」、源流学師範（森と水の源流館顧問）の辻谷達雄さん主宰の「源流塾」のメンバーが集まって体験会を実施しました。この日は、当館で飾る杉玉づくりにもボランティアで参加していただきました。

1月の水源地の森（遠景）

かつては、林業関係者を中心に、にぎやかに行われていた山の神のお祭りですが、最近では過疎や林業の不振と歩調を合わせるように回数が減ったり、執り行われなくなったりということが増えているようです。体験会当日、辻谷師範は、「人は山に生かされているから、林業とは関係なくても、山への感謝を現す機会として山の神のお祭りを大切にしてほしい。」と訴えていました。

山の神について語る辻谷達雄源流学師範

私たちが生きる基盤となる水も空気も、森の恵みです。山地の林産物のみならず、平地で行われる農業や工業も上流の森の恵みに支えられています。ちなみに日本の森の恵み（むずかしい言葉で「森林の公益的機能」とも言います）をお金に換算すると、一年当たりで木材やキノコなどの林産物で約六千七百億円、水や空気、土砂災害の防止など環境資源として約七十兆円以上というとてつもない額になります（平成13年日本学術会議答申「地球環境・人間生活にかかわる農業および森林の多面的機能の評価について（答申）」）。数字では実感が湧かないかもしれませんが、国の平成25年度一般会計予算は約92・6兆円なので、森の恵みが無くなったら、単純に税金がほぼ倍近くになる計算です。

森と水の源流館に
展示した「杉玉」

川上村の面積の約95％が森です。日本の平均67％を大きく上回り、ちょっとした自慢にはならないでしょうか。この森を大切にすることから、何かが始まるように思います。また、みなさんの「山の神」にまつわるお話しも聞いてみたいと思います。

みんなで考えよう！川上村の環境

その44 ＜ごみの処理④～撲滅！不法投棄～＞

活動推進の基本目標

1．自慢の種（自然資源）を守り育みます。
2．自慢の種と調和する快適・安全な環境を育みます。
3．持続可能な仕組みを育みます。
4．地球環境に対する人類の働きかけの素晴らしい見本となることをめざします。

先月号までは、各ご家庭のごみの分別・減量化、関連法規に準じて禁止されている、廃棄物の屋外焼却（野焼き）・家庭用小型焼却炉の使用について、ご紹介しました。

今月号では、不法投棄の現状などについて、ご紹介します。

不法投棄は、美しい自然や地域の景観を損なうだけでなく、そのごみから出る有害なものが地中や河川に浸透し、私たちの健康や生活にも悪影響を与えることにもなります。きれいな山・川がいつまでも続くように、不法投棄されない環境をつくりましょう。

環境基本計画でも、大きな課題として、次のような取り組みを始めています。

◎不法投棄ごみ対策
◆不法投棄の未然防止
◆協働による監視体制の強化
◆「区・村民・行政・警察・村」の連携

皆さんのご協力をお願いします

1．川上村が“水源地”であることを知ってもらう！《呼びかけ》

川上村が水源地の村として、下流へきれいな水を流すために取り組んでいることを周知しています。

2．“区・村民・行政・警察・村”協働で取り組み早期発見に努める！《監　視》

不法投棄撲滅のための監視や啓発を皆さんと連携し、不法投棄への厳正な対処とともに悪質者対策の強化を図っています。

3．常に誰かが監視しているという抑止力！《パトロール》

シルバー人材センターや役場公用車等に「不法投棄監視パトロール実施中」のステッカーを貼り、常に監視していることを周知しています。

【問い合わせ先】役場生活環境課　TEL　52－0111

役場臨時職員を募集します

■募集期間　平成26年2月28日（金）まで

■採用方法
応募者の中から選考し、採用します。

■応募できる方
18歳以上の方

■応募方法
役場・診療所・教育委員会に備えている「臨時職員用履歴書」を記入のうえ、役場総務税務課（人事係）へ持参または郵送ください。
履歴書用紙は村のホームページからダウンロードすることも可能です。

■採用期間
平成26年4月1日から平成27年3月31日（更新する場合があります。）

■選考方法
書類選考後、面接

■採用通知
平成26年3月14日（金）までに合否を通知します。

【問い合わせ・申し込み先】
役場総務税務課（人事係）℡0746・52・0111
（申し込み先）〒639・3594　川上村大字迫1335番地の7
川上村役場総務税務課人事係

職種（勤務場所）	募集人数	業務内容	勤務時間等	給与	その他
役場事務員（役場）	6名	一般事務	・週5日勤務 ・午前8時30分から午後5時15分 ※土・日曜日、祝日は休み ※月に数日、平日の休みあり	時給 875円	・通勤手当、社会保険、雇用保険あり
中学校事務員（中学校）	1名	一般事務	・週5日勤務 ・午前8時30分から午後5時15分 ※土・日曜日、祝日、休校日は休み ※月に数日、平日の休みあり	時給 875円	・通勤手当、社会保険、雇用保険あり
図書館事務員（図書館）	2名	図書館業務及び一般事務	・週3日交代勤務 （図書館・学校図書支援） ・午前10時から午後6時 ※月曜日、土または日曜日は休み	時給 図書司書 1、000円 免許なし 875円	・通勤手当、雇用保険あり

スクールバス運転手（中学校）	小学校用務員（小学校）	診療所用務員（診療所）	保育士（やまぶき保育園）
2名	1名	1名	1名
スクールバス運転（大型二種免許要）	学校管理業務や用務	診療所清掃業務及び事務補助業務（受付等）	保育士業務
・週5日勤務 ※土・日曜日、祝日、休校日は休み 《水　曜　日》 午前6時から午前9時 ／午後0時45分から午後5時30分 《水曜日以外》 午前6時から午前9時 ／午後2時15分から午後7時	・週5日勤務 ・午前8時から午後4時 ※土・日曜日、祝日、休校日は休み	・週5日勤務 ・午前8時から午後3時 ※土・日曜日、祝日は休み	・週5日勤務 ・午前8時から午後7時の間で7時間（早出・遅出勤務あり） ※土・日曜日、祝日は原則休み
時給 1、000円	**時給** 875円	**時給** 875円	**時給** 1、000円
・通勤手当、社会保険、雇用保険あり	・通勤手当、社会保険、雇用保険あり	・通勤手当、社会保険、雇用保険あり	・通勤手当、社会保険、雇用保険あり ・平成26年3月1日現在で保育士資格または幼稚園教諭資格を有し、保育所等で保育事務の経験がある者

川上診療所の登録職員を募集します

職　種　診療所看護師（看護師・准看護師の資格を有する者）
勤務場所　川上診療所
業務内容　診療所での看護業務
勤務時間　午前8時30分から午後4時30分
勤務期間　平成26年4月1日から平成27年3月31日までのうち、診療所が指定する日
給　与　時給1，500円
そ の 他　通勤手当あり
【問い合わせ先・申し込み先】　川上診療所　℡52・0344

やまぶき保育園　登録保育士を募集します

やまぶき保育園の保育士が研修や病気などで、保育業務ができない場合の登録保育士を募集しています。

「登録できる方」
　保育士の資格を有する者
「業務」
　保育士業務及び補助
「勤務時間」
　午前８時30分から午後７時のうち、指定する時間
「勤務地」
　やまぶき保育園
「給与等」
　時給　１，０００円　　通勤手当あり
「登録方法」
　役場及びやまぶき保育園に備付けの「保育士登録書」に記入し、保育士証のコピーを添付し役場住民福祉課へ持参または郵送ください。
　登録書は村のホームページからダウンロードすることも可能です。
　登録期間は、２月28日（金）まで　※期間終了後も随時登録を受け付けます。

【問い合わせ・申し込み先】
〒639-3594 川上村大字迫1335番地の7　川上村役場住民福祉課　℡　５２－０１１１

学童保育所　登録指導員募集

　小学校の放課後に遊びや生活を通して子どもの健全育成を図る「川上村学童保育所」の登録指導員を募集しています。
　『登録指導員とは』小学校の春休み・夏休み・冬休みなどの期間で、ご自身の空いている時間を利用して勤務するものです。

【登録できる方】
　18歳以上で、村内または近隣町村に在住の方
　（子育て経験のある方や大学生、お元気な中高年の方歓迎します。）
【指導員の業務】
　室内外での遊び等の活動補助や指導
【勤務時間】
　主に小学校の春休み・夏休み・冬休み期間中の午前８時～午後７時
　※曜日や時間は相談に応じます。
【勤務地】
　やまぶき保育園内
【給与等】
　時給８７５円　　通勤手当あり
【登録方法等】
　〇役場にある「学童保育所指導員登録書」に記入し、役場住民福祉課へ持参または郵送ください。
　登録書は村のホームページからダウンロードすることも可能です。
　〇登録期間は２月28日（金）まで　※期間終了後も随時登録を受け付けます。
【問い合わせ・申し込み先】〒639-3594 川上村大字迫1335番地の7 役場住民福祉課　℡　５２－０１１１

川上村建設工事等入札参加資格審査申請要領

平成26・27年度に川上村（村長部局、教育委員会、各特別会計）が発注する建設工事等の競争入札に参加を希望される方は、次のとおり入札参加資格審査申請書を提出して下さい。

1．受付対象者及び受付業種

○建設工事　・建設業法第3条第1項に規定する建設業者で、経営事項審査を受けている者に限ります。
・経営規模等評価・総合評定値業種の中から6業種以内に限ります。

○測量・設計・調査等業務
①建設コンサルタント業者（建設コンサルタント登録規程による登録業者）
②測量業者（測量法による登録業者）
③建築設計業者（建築士法による登録業者）
④地質調査業者（地質調査業務登録規程による登録業者）
⑤補償コンサルタント業者（補償コンサルタント登録規程による登録業者）
⑥その他（①～⑤以外で調査業務等について営業する者）
・直前2営業年度において業務実績のある業種に限ります。

○物 品 等　①物品の製造・販売　②役務の提供業者　③その他の業者

2．受付期間　平成26年2月3日～平成26年2月28日（土・日曜日、祝日は除く）
午前8：30～午後12：00　午後1：00～午後5：00

3．受付場所　川上村役場　林業建設課

4．申請方法　村内業者－持参のみ
村外業者－持参もしくは郵送（郵送の場合は2月28日消印有効）
※受領書が必要な場合は返送用の封筒（80円切手）を同封して下さい。

5．提出書類　提出書類一覧表のとおり

6．提出部数　1部　※提出書類はA4版でファイルとじとし、表紙、背表紙にタイトルと業者名を記入すること。

7．有効期限　平成26・27年度で、中間年での追加受付はありません。

【問い合わせ先】〒639-3594 奈良県吉野郡川上村迫1335番地の7
川上村役場　林業建設課　℡ 0746－52－0111
ホームページ www.vill.kawakami.nara.jp

所得税の確定申告・村県民税の申告はお早めに

期間：平成26年2月17日（月）～3月17日（月）

平成25年分の所得税の確定申告、平成26年度分の村県民税の申告の受付が始まります。所得税の確定申告をする方は、村県民税の申告は不要です。

また、公的年金等の収入金額が400万円以下であり、かつ、その年分の公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下である場合には、確定申告の必要はありません。

ただし、医療費控除などの所得税の還付を受ける方は、確定申告の必要があります。

※「公的年金等の源泉徴収票」に記載されていない各種控除（生命保険料控除や医療費控除など）を受ける場合においては、村県民税の申告が必要ですのでご注意ください。

【問い合わせ先】
《所得税に関すること》吉野税務署
℡ 0746－32－3385
《村県民税に関すること》役場総務税務課
℡ 0746－52－0111

確定申告地区相談会のご案内

申告会場へお越しの際は、「前年分の申告書、決算書・収支内訳書等の控え、源泉徴収票や所得控除に係る各種証明書」など申告に必要な書類をご持参ください。

なお、正午～午後1時は相談を行いません。あらかじめご了承ください。

◎年金相談会場（収入が公的年金の方専用）
開設日　2月13日（木）・14日（金）
時　間　午前10時～午後4時
会　場　吉野町中央公民館

◎地区相談会の日時・場所
開設日　3月6日（木）・7日（金）
時　間　午前10時～午後4時
会　場　大淀町文化会館　視聴覚室

※土地・建物や株式等の譲渡、贈与税、相続税、山林所得や住宅借入金等特別控除の相談は行いません。

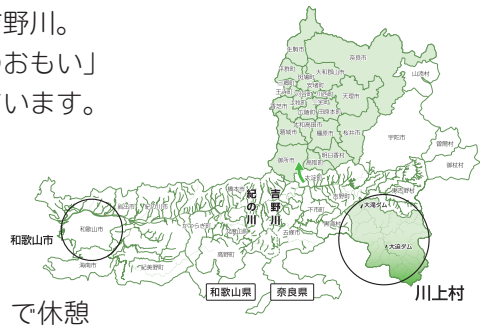
【問い合わせ先】吉野税務署
℡ 0746－32－3385

「紀の川中下流の農業を知る。」あらため　第５回吉野川紀の川流域学習会

森と海のつながりを実感！ しらす漁師と黒潮市場を訪ねる。

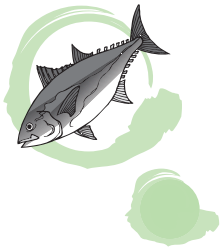
平成26年３月12日(水)

川上村を源流とし、和歌山の海や大和平野へと流れていく吉野川。
毎年、この水が届く先を訪ね、その地の人々の「川や水へのおもい」
を聞き下流に水を流しつづける私たちのおもいも新たにしています。
今年は、和歌浦漁協のしらす漁師さんと
和歌山マリーナシティ・黒潮市場を訪ねます。



☆定　　員／40名（先着順）

☆行程(案)／８：30　川上村役場集合・発（観光バスで）
かつらぎ町 道の駅「紀の川万葉の里」で休憩
11：00　和歌山県立わかやま館にて
和歌浦漁業協同組合理事　髙井　宏さんのお話
12：00　和歌山マリーナシティ 黒潮市場ほか自由見学
13：00　昼食（バイキングレストラン ゴンドワナ）
「さばきたての生マグロと50種類のメニューが食べ放題」
14：30　出　発
17：00　川上村役場着 解散　※上記内容は予告無く変更する場合があります。



☆参 加 費／おひとり 2,000円（バス代、昼食代、傷害保険代を含みます）

【お申し込み・問い合わせ先】
森と水の源流館
TEL 0746-52-0888　FAX 0746-52-0388

「在宅介護者の集い」参加者募集

対象者　家庭で寝たきりや認知症・重度障害者を常時介護している方。
と　き　平成26年３月14日（金）
ところ　ホテル杉の湯（迫）
日　程　10：30　開会挨拶
10：40～11：40　講演
「介護予防
～健やかな老後を過ごすために～」
講　師　㈱四つ葉のクローバー
理学療法士　江藤　隆夫 氏
12：00～14：00　昼食（ホテル杉の湯）
14：00　閉会
参加費　無料

日頃の介護で不安をかかえている方、お悩みの方、是非ご参加ください。
皆で集まってリフレッシュしませんか。
参加を希望する方は３月７日（金）までに社会福祉協議会へお申し込みください。

【問い合わせ先・申し込み先】
TEL 0746-52-0294　FAX 0746-52-0295

本人通知制度が４月１日(火)から始まります

この制度は、本人の代理人や第三者からの請求で、住民票の写しや戸籍謄本などを代理人などに交付したとき、事前に登録した方に交付の事実を通知する制度です。
これにより、住民票などの不正請求および不正取得による個人の権利侵害に対し、抑止力を持たせる効果が期待できます。

◇登録できる方
川上村の住民基本台帳に記録されている方、または戸籍に記載または記録されている方など

◇登録に必要なもの
本人確認書類（運転免許証・パスポートなど）
※委任状による代理人申請や郵便申請も可能です。

◇事前登録開始日
２月３日（月）から受付を開始します。

◇問い合わせ先　役場住民福祉課　℡ 52-0111

俳句

川上俳句会

藤本安騎生選

特選　枯蘆に日の当りゐる河原かな　古瀬　和子（大　滝）

［評］何でもない当り前のような句だが、この暖かい風光には大自然の懐の恩寵が感じられる。何の意味も持ち込まぬ作品はすばらしい。

特選　注連飾ることを息子の役とする　竹田サダ子（大　滝）

［評］この家庭のこの役譲りに心から拍手。正月の縁起物に楪があるが、ゆずる時が来たのだ、代々この役譲りを続けてますます栄えるだろう。

特選　総代さん百年丸太でとんど組む　望月　彰美（迫）

［評］総代さんだから神社であろう。この句では百年丸太と言いとめたのが、手柄である。百年の杉か桧の株の方を芯に年越し楯が組まれゆく。豪快だ。

佳作

門松や竹の代りに吉野杉　前田　景子（大　滝）
毎日を大切にせむ初暦　辻井　清子（大　滝）
厳冬の山に習へと父の声　住川　準典（武　木）
大峯の晦日の没日かがやけり　新子谷生子（北和田）

入選

日短にあわててカーテン引きにけり　枡　恭子（東　川）
下手なりに父の教への鏡餅　上田　一郎（伯母谷）
恒例のウィーンフィル聞き年明くる　松本　全代（大　滝）
初仕事晒し木綿で雑巾を　阪本　蓉子（東　川）

てんいち先生

（川上村人権・同和問題啓発活動推進本部）

固定資産税（4期）、国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料（8期）の納期限は2月28日（金）です。

納期限までに納めましょう。

納税には、便利・安全・確実な口座振替をご利用ください。

【お問い合わせ先】役場総務税務課・住民福祉課　TEL 52・0111

春の火災予防運動

期間：3月1日（土）～ 3月7日（金）

今年も全国一斉に、春の火災予防運動を実施します。
この運動は、みなさま方に火災予防の意識を高めていただくことで、火災の発生を防止して尊い生命と貴重な財産を守ることを目的としています。

火災予防の習慣

いま、住宅火災による被害が増えています。
お出かけ前や、お休み前など、日頃から火の元を確かめる習慣をお忘れなく。

- 寝たばこはやめましょう
- ストーブから燃えやすいものを離しましょう
- ガスこんろから離れるときは火を消しましょう

火災への備え

「もしも我が家が火事になったら・・・」
家族で防火について話し合い、考える機会をもつことが大切です。そのうえで、次の4つの対策をお忘れなく。

- 住宅用火災警報器で逃げ遅れを防ぎましょう
- 防炎製品の寝具・カーテンを使用しましょう
- 消火器で火災を小さいうちに消しましょう
- 近所の協力でお年寄りや体の不自由な人を守りましょう

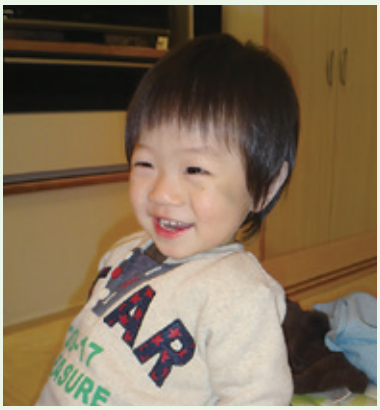
「消すまでは　心の警報　ONのまま」
平成25年度全国統一防火標語

吉野広域行政組合消防本部
TEL　0746（32）1011
IP　0746（39）9107
FAX　0746（32）0130

お誕生日おめでとう！

「まわりのみんなにたくさん笑ってもらってね」

広報の発行月に誕生日を迎える小さな子どもたちを紹介します。子どもたちは村の宝です。村の宝を皆さん大事に見守っていきましょう。（敬称略）



久保凛太郎（くぼりんたろう）（東川）
（平成24年２月９日生まれ・２歳）

汽車とバス、ジャンプが大好きな我が家の次男坊。

好奇心が強すぎて、いつもアザだらけ。

これからもいっぱい色んなことを吸収してくれるのを楽しみにしたいと思います。

鈴木（すずき）　答子（とうこ）（東川）
（平成22年２月27日生まれ・４歳）

そのままで　ゆっくり　大きくなって…生まれてきてくれてありがとう。

※年齢表記は今月の誕生日で迎える年齢を記載しています。

HAPPY BIRTHDAY

かわかみの草花

ロウバイ（蝋梅）

２～３月頃、直径２～３cmほどの蜜蝋（みつろう）に似た黄色く、かわいらしい花を付ける高さ２～４mの落葉低木。中国原産で日本には江戸時代初期に入り、18世紀の半ばころに日本（あるいは中国）からイギリスに輸出され、「Winter Sweet（ウィンター・スイート）」と呼ばれるようになったといいます。乾燥した花は茶に入れられ、漢方では熱病、咳に用いられます。川上村でもあちこちで植栽されています。

村の人口

１月31日現在

人口総数	1,634 人	（±０ 人）
男	775 人	（±０ 人）
女	859 人	（±０ 人）
世帯数	863世帯	（＋１世帯）

１月中の異動

転　入	４人	転　出	２人
出　生	０人	死　亡	２人

平成25年度空き家管理等基盤強化推進事業（国土交通省補助事業）

「空き家相談会」

当日は専門家も参加しまして、空き家所有者の方からのご相談をお受けします。空き家に関する疑問・ご質問などございましたらお気軽にご相談ください。

開催日時　平成26年２月15日（土）
第一部　13：00～14：00　空き家セミナー
第二部　14：15～16：15　空き家個別相談会

開催場所　南コミュニティセンター　せせらぎ（生駒市）

問い合わせ先　ＮＰＯ法人空き家コンシェルジュ
℡　０７４５－５３－０５７７

おくやみ（敬称略）

中谷　昌子（白川渡）
１月８日　72歳

PRINTED WITH SOY INK